

原村 そうぞう カフェ

参加者募集!
参加料無料
定員30名

こんな原村になれば
いいのかな! /
わたしには
こんなことができるよ!

地域の中で
つながりたいな!

いっしょに活動できる
仲間がほしいな!

わたしのアイデア
だれかきいて
くれないかな...

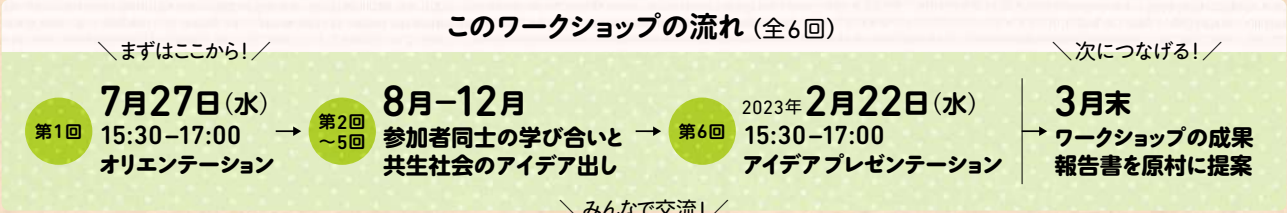
困っている
人や場所を
知っているけれど
どうしたら
いいのかな?

どうやって
活動を始めれば
いいのかな?

想像して創造しよう!

世代間交流
してみたいな!

共生社会とボランティアを考える
アイデア提案型 連続ワークショップ



安心なつながりが感じられる場所で互いを尊重しながら
原村の未来像を提案する「原村そうぞうカフェ」が始まります。

小学生から
シニア世代まで!

対象 地域づくりやボランティア活動に興味のある方
小・中・高校生 / 子育て世帯 / ボランティア経験者も

申込方法 裏面の申込用紙にご記入のうえ、原村社会福祉協議会までFaxをお送りいただくか、ご持参ください。電話とメールでも受け付けます。
「氏名(あれば所属団体)・地区・年代 / 電話番号・メールアドレス
参加動機 / 申込回」をお知らせください。

主催 申込先 社会福祉法人 原村社会福祉協議会 (地域福祉事業所)
Fax: 0266-79-7093 Tel: 0266-79-7228
E-mail: tiikifukusi@haramura-syakyou.or.jp
〒391-0104 諏訪郡原村 6649 番地 3 (原村地域福祉センター内)

↓メール作成QR




ボランティアコーディネーター
関 優里香
原村社会福祉協議会
社会福祉士として
福祉教育、元気塾の企画
フードドライブ、サロンや
居場所支援などを担当。



ワークショップ案内人
富岡史棋
グラフィックデザイナー
2010年、三鷹から茅野に移住。
いろんな人がいっしょにいられる
場所づくりにデザインで関わる。
f@ fumikitomioka

地域共生社会とは
制度・分野ごとの「縦割り」や「受け手」「受け手」という関係を越えて
地域住民や地域の多様な主体が「参画し、人と人、人と資源が
つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会。

ボランティアとは
ラテン語のボランタス voluntās (自由意志) が語源とされている。自発
的に行う社会活動、地域活動であり、様々な分野で多くの人が活動し
ている。地域の人々による福祉活動の中核を占めるもの。

※「原村そうぞうカフェ」は、原村の地域の情報共有や意見交換の場づくりをするワークショップのことです。(お店の名前ではありません^_^)

6回顔を合わせる
ワークショップで
関係性がつくられる！

共生社会とボランティアを考える アイデア提案型連続ワークショップ

協働することで
おもしろいアイデアが
生まれる！

プログラム

第1回	7月27日(水) 15:30-17:00 中央公民館 講堂	オリエンテーション 住み慣れた地域でいつまでも 自分らしく生きていくために	<ul style="list-style-type: none"> このワークショップについて 「地域共生社会」「ボランティア」とは 参加者自己紹介・団体紹介
第2回	8月17日(水) 15:30-17:00 中央公民館 講堂	原村のお宝探しと課題探し 何気ない地域のつながりが 安心を生み出す	<ul style="list-style-type: none"> 景観だけでなく、原村の“おすそ分け”や“乗り合い”など 人と人との関わりも含めたお宝探し 地域の課題を参加者みなで共有
第3回	10月19日(水) 15:30-17:00 中央公民館 講堂	住民が楽しく活動する 「宮崎県三股町」から学ぼう ZOOM開催	<ul style="list-style-type: none"> 「あそぶラボ」「出会いラボ」「食べるラボ」「支えるラボ」等 様々なプロジェクトやプレイヤーを増やしている 三股町社協の松崎亮さんのお話
第4回	11月23日(水・祝) 15:30-17:00 中央公民館 講堂	共生社会づくりのアイデア出し & チームづくり やりたい! 話したい! さくだけでもOK	<ul style="list-style-type: none"> 参加者個人による 原村の共生社会づくりのアイデアを聴き合う アイデアについてのフィードバックと意見交換
第5回	12月17日(土) 15:30-17:00 中央公民館 講堂	チームでアイデアを 具体的にしていこう こんな原村になったらいいな!	<ul style="list-style-type: none"> アイデアごとにチームで協働しながら 原村の共生社会づくりのアイデアを具体的に プレゼンテーションの内容を模造紙にまとめる
第6回	2023年2月22日(水) 15:30-17:00 会場未定	アイデアプレゼンテーション あなたが、チームが 原村の未来をつくる!	<ul style="list-style-type: none"> 各チームによるアイデアプレゼンテーション アイデアについてのフィードバックと意見交換 まとめ(今後の展望)

※「ボランティアポイント制度」についても情報共有しながら検討予定。 ※ コロナ感染状況により、開催日や内容、定員数を変更する場合があります。
※ 各回筆記用具をお持ちください。 ※ 17:00-17:30はフリータイムとして参加者間で交流ができます。 ※ 水分補給としてお茶をご用意する予定です。

この事業の背景

令和3年4月に、社会福祉法が改正され、現行の高齢・障がい・子ども・生活困窮分野の縦割りの壁を低くし「属性・世代を問わない相談・地域づくりの実施体制」を目指し、原村でも「重層的支援体制整備(移行準備)事業」が始まりました。

一方、第4期原村地域福祉計画では新規事業として「ボランティアが活動しやすい仕組みづくり(ボランティアポイント制度導入の検討)」が明記されており、前述の重層的支援体制整備事業における「地域づ

くり」にあたるものとして位置づけられます。

その推進にあたっては、地域住民による議論の場が重要であることから、共生社会とボランティアを考えるアイデア提案型連続ワークショップ「原村そぞうカフェ」を企画しました。

2022年度内にワークショップの成果として提案されたアイデアをまとめた報告書は「重層的支援体制整備事業実施計画(社会福祉法第106条の5)」や「地域福祉活動計画」への発展も期待できます。

Fax 申込用紙 → Fax: 0266-79-7093 申込締切: 各回前日正午まで

ふりがな 氏名	Tel	
所属団体	E-mail	
	地区	年代
参加動機	該 三 番 号 に ○	1 全回参加申込
		2 希望回のみ申込 (回)
		3 報告書のみ希望 ※ E-mail 要記入